

令和4年11月18日
愛媛大学

愛媛大学大学院農学研究科 SDGs シンポジウム 2022 の開催について

愛媛大学農学部・大学院農学研究科では、平成28年に「食糧」「生命」「環境」をキーワードに3学科制での教育研究活動をスタートさせて以来、SDGsに真摯に向き合い、農学研究とSDGsのつながりを広く知っていただくことを目的として5月に開催したSDGsシンポジウムには、多くの方にご参加いただきました。

今回のシンポジウムでは、「持続可能な化学物質管理に向けた環境計測・生態毒性研究の最前線」と題して、前回ご紹介できなかった新たな研究成果の発信及びシーズの紹介を行います。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時: 令和4年11月29日(火) 13時30分~15時30分
場 所: オンライン開催 (Zoom)
定 員: 300人 (事前登録制)
登録締切: 令和4年11月24日(木) 17時00分

※詳細は、別紙チラシをご参照ください。

<お願い>

- 取材いただける場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。
(事前登録の必要はございません)
- 新型コロナウイルス感染症対策に十分ご留意いただきますようお願いいたします。

本件に関する問い合わせ先
農学部事務課 副課長 清家 芳郎
TEL: 089-946-9803
Mail: agrshomu@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚(本紙を含む)



愛媛大学大学院農学研究科SDGsシンポジウム

持続可能な化学物質管理に向けた 環境計測・生態毒性研究の最前線

愛媛大学農学部・大学院農学研究科では、2016年に「食糧」「生命」「環境」をキーワードに3学科制での教育研究活動をスタートさせて以来、SDGsに真摯に向き合い、5月に開催したSDGsシンポジウムでは、農学研究とSDGsのつながりを広く知っていただくことを目的として、多くの方にご参加いただきました。今回のシンポジウムでは、「持続可能な化学物質管理に向けた環境計測・生態毒性研究の最前線」と題して、前回ご紹介できなかった新たな研究成果の発信及びシーズの紹介を行います。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時

令和4年 **11月29日(火)**
13:30～15:30

オンライン開催 (Zoomミーティング)

申込み方法

<https://forms.office.com/r/Miibb9cJ19>



参加登録フォームから
ご登録ください。

【締切：11月24日(木) 17:00】

【プログラム】

- 開催挨拶
山内 聡 大学院農学研究科長
- 講演
司会進行：岸田 太郎 農学研究科副研究科長
「化学物質利用の持続可能性と環境モニタリング」
生物環境学専攻 環境保全学コース 高橋 真
水環境再生科学特別コース
「環境中化学物質の簡易迅速モニタリング」
生物環境学専攻 環境保全学コース 川嶋 文人
「持続可能な事業場排水の管理と環境影響」
生物環境学専攻 環境保全学コース 鑓迫 典久
「水圏化学汚染の生態毒性研究から海の豊かさを守る」
生物環境学専攻 環境保全学コース 石橋 弘志
「室内の化学物質汚染から考えるOne health」
生物環境学専攻 環境保全学コース 水川 葉月
- 閉会挨拶
今村 健志 副学長(広報担当) / 広報室長